

0054BPTD

185031

【表紙】

【提出書類】

【根拠条文】

【提出先】

【氏名又は名称】

【住所又は本店所在地】

【報告義務発生日】

【提出日】

【提出者及び共同保有者の総数（名）】

【提出形態】

変更報告書 No.3

法第 27 条の 26 第 2 項

関東財務局長 殿

クリフォード チャンス法律事務所  
外国法共同事業  
弁護士 山下 淳東京都港区赤坂 2 丁目 17 番 7 号  
赤坂溜池タワー 6 階

平成 17 年 10 月 31 日

平成 17 年 11 月 14 日

1 名

その他



## 第 1 【発行会社に関する事項】

発行会社の名称	コカ・コーラ ウェスト ジャパン株式会社
会社コード	2579
上場・店頭の別	上場
上場証券取引所	東京 大阪 福岡
本店所在地	福岡市東区箱崎 7-9-66

## 第2【提出者に関する事項】

### 1【提出者（大量保有者）／1】

#### (1)【提出者の概要】

##### ①【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	法人（米国カリフォルニア法に準拠して設立された法人）
氏名又は名称	キャピタル・リサーチ・アンド・マネージメント・カンパニー (Capital Research and Management Company)
住所又は本店所在地	アメリカ合衆国カリフォルニア州、ロスアンジェルス、サウスホープ・ストリート 333 (333 South Hope Street, Los Angeles, CA 90071, U.S.A.)
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

##### ②【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

##### ③【法人の場合】

設立年月日	昭和 15（1940）年 7 月 30 日
代表者氏名	ポール・ジー・ハーガ・ジュニア（Paul G. haaga, Jr.）
代表者役職	上席副社長
事業内容	投資顧問会社

##### ④【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	東京都港区赤坂 2 丁目 1 7 番 7 号 赤坂溜池タワー 6 階 クリフォードチャンス法律事務所外国法共同事業 弁護士 山下 淳
電話番号	03-5561-6640（代表） 03-5561-6663（担当者直通）

#### (2)【保有目的】

顧客である機関投資家の利益を目的とした通常の業務としての純投資。

(3)【上記提出者の保有株券等の内訳】

①【保有株券等の数】

	法第 27 条の 23 第 3 項本文	法第 27 条の 23 第 3 項第 1 号	法第 27 条の 23 第 3 項第 2 号
株券 (株)			5,717,200
新株引受権証書 (株)	A	—	G
新株予約権証券 (株)	B	—	H
新株予約権付社債券 (株)	C	—	I
対象有価証券カバードワラント	D		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	E		K
対象有価証券償還社債	F		L
合計 (株)	M	N	O 5,717,200
信用取引により譲渡したことにより控除する株券等の数	P		
保有株式等の数 (総数) (M+N+O+P)	Q	5,717,200	
保有潜在数の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L)	R		

②【株券等保有割合】

発行済株式総数 (株) (平成 17 年 10 月 31 日現在)	S	82,898,654
上記提出者の 株券等保有割合 (%) (Q/(R+S)×100)		6.90
直前の報告書に記載された 株券等保有割合 (%)		5.64

(4)【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

--

POWER OF ATTORNEY

KNOW ALL MEN BY THESE PRESENTS that Capital Research and Management Company, a corporation duly organized and existing under the law of California, U.S.A., with its address at 333 South Hope Street, Los Angeles, California (the "Company"), does hereby make, constitute and appoint Atsushi Yamashita and Naoki Watanabe, or any one of them, attorneys-at-law with their offices at TANAKA AKITA & NAKAGAWA, Akasaka Tameike Tower, 6<sup>th</sup> Floor, 17-7, Akasaka 2-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan, its true and lawful attorneys-in-fact, for it and in its name, place and stead, to do the following acts and things:

1. To prepare, execute and file with the *Kanto* Finance Bureau a report concerning holding shares of Coca-Cola West Japan, in accordance with the provisions of Article 27-23, Paragraph 1 and/or Article 27-26, Paragraph 1 of Securities and Exchange Law (Law No. 25 of 1948, as amended) (the "Law") and any report(s) of change thereafter in accordance with the provisions of Article 27-25, Paragraph 1 and/or Article 27-26, Paragraph 2 of the Law, and to supplement and/or amend said report(s).
2. To send copies said report(s) and supplemented and/or amended report(s) mentioned in 1 above to any organizations and corporations, in accordance with the provision of Article 27-27 of the Law.
3. To do any or all things relating to the above, including the appointment and dismissal of one or more sub-attorneys to act on behalf of the Company with respect to any or all of the powers granted in paragraphs 1 and 3 inclusive hereof.

IN WITNESS WHEREOF, Capital Research and Management Company has caused this Power of Attorney to be signed in its name and on its behalf by David Givner, on this 4<sup>th</sup> day of November, 2004.

By:   
Name: David Givner

この写しは、原本と相違ありません

弁護士 山下



(和訳文)

## 委任状

米国カリフォルニア州法に基づき設立され現存し、アメリカ合衆国カリフォルニア州90071、ロスアンジェルス、サウスホープ・ストリート333に住所を有するキャピタル・リサーチ・アンド・マネージメント・カンパニー（以下「当社」という。）は、日本国東京都港区赤坂二丁目17番7号 赤坂溜池タワー6階、田中・秋田・中川法律事務所の弁護士 山下 淳 及び 同 渡辺直樹に対し、当社のためにその名において、以下のことをなす権限をここに委任する。

1. 証券取引法(昭和23年法律第25号)（以下「法」という。）第27条の23第1項及び法第27条の26第1項に基づく当社のコカ・コーラ ウェスト ジャパン 株式会社 の株式保有に係る大量保有報告書並びに上記報告書の変更報告書及び訂正報告書を作成し、関東財務局にこれを提出すること
2. 上記各種報告書の写しを法第27条の27に従って関係各所に送付すること
3. 本委任状第1項乃至第3項の各項により授権された事項に関連し、当社を代理してその他一切の行為（復代理人の選任・解任を含む。）を行うこと

上記の証として、キャピタル・リサーチ・アンド・マネージメント・カンパニーは本委任状を作成し、本日平成16年11月4日、当社のデヴィッド・ギヴナーが当社を代表して本委任状に署名した。

[署名]

氏名：デヴィッド・ギヴナー

以上正訳致しました。

平成16年11月10日

弁護士 山下 淳

